

## 【著者プロフィール】 山崎 純醒（やまざき・じゅんせい）



1956年岩手県山田町生れ。同県紫波町在住。

サラリーマンのかたわら、フリーライターとして文芸誌や趣味誌などに文芸評論、科学コラム、歴史エッセイ、短編小説など寄稿。40歳でサラリーマンをやめ、プロとして専念。各誌に連載記事を執筆。テーマは自然科学、ことばと言霊、旅と人生、生活の中の仏教思想、氏姓と家紋、姓名と運命、郵趣雑感寸話茶話、歴史人物裏話、

詩の愉しみ方など、ジャンルを問わず精力的に執筆。詩人、歌人としても多くの作品群がある。

歴史ものは主に古代史から中世までを専門とし、行って見てきたかのごとく書くというスタイルが特徴。ヒューマンネットワーク ONE WORLD 代表理事、企画文芸集団夢詩芽画音代表、詩創作塾ぺっこの会主宰。

2009年、日本唯一の義経北行伝説を専門に研究する団体「義経夢の会」を設立。事務局長、特別顧問を経て、2013年会長就任。